

記載例②（革靴の数量変更の場合）

2重線で消してください。

関税割当証明書内容変更（申請・届出）＊書

【注】複数の関税割当証明書を所持している場合は、各証明書毎に本様式を作成してください。

経済産業大臣 殿

※法人：登記された商号（会社名）（※併等の省略は不可。）

申請（届出）者氏名（名称） 株式会社経済産業 ※個人：本人の氏名+（商号）

↑【注】変更があった場合は、変更後の（新）名称、氏名（商号）を記載してください。

申請（届出）者住所 東京都千代田区霞が関1丁目3番1号

↑【注】変更があった場合は、変更後の（新）住所を記載してください。

代表者名 代表取締役 産業 三郎 資格（法人の場合は、代表権者、
↑※法人：印鑑証明書の役職名+代表者氏名、個人：本人氏名（本人の記名） 若しくは受任者、個人の場合は、本人。）

【注】変更があった場合は、変更後の（新）役職、氏名を記載してください。

申請（届出）年月日 ●●●●年●●月●●日

電話番号【注】変更のあった場合は、
変更後の（新）番号を記載してください。
（↑申請、届出の当日の日付）

【注】押印は
不要です。

申請（届出）の明細

Table with 2 columns: 証明書の番号, 例) ●●●●A第●●●●●号 (←変更する証明書番号を記載してください。)

Table with 3 columns: 内容変更の事項, 変更前, 変更後 (数量変更の場合は記載しない。)

Table with 2 columns: 変更の理由, (例) 当初の輸入計画から〇〇の変更により、輸入数量が減少するため。(できるだけ具体的に記載すること)

Table with 4 columns: A 割当数量の現在残量, B 返納数量, C 今後の使用予定数量 (整数で記載すること), 左欄は、数量変更の場合のみ記載してください。C欄の数字が変更後の割当数量となります。

※以降は、経済産業省が記載します。申請者におかれましては、記載せず、

空欄のまま提出してください。

番号 【注】記載しないでください。

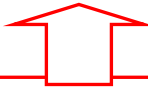
年月日 【注】記載しないでください。

この関税割当証明書内容変更申請は、申請のとおり承認する。

経済産業大臣

注1 用紙の大きさはA列4番とします。

2 *印のあるところを、申請書として使用するときは「届出」の字句を、届出書として使用するときは「申請」の字句を二重線(=)で消してください。



上記の記載は、数量変更（一部返納）申請の際の記載例です。変更の事由により、記載内容が異なりますので、作成の際には、下記を参照され、関税割当証明書の「発給窓口」までご提出してください。

*詳しくは「関税割当注意事項」の【別記】関税割当申請書等の記載要領6及び7をご参照してください。

(以下、関税割当注意事項【別記】(抜粋))

6 関税割当証明書内容変更申請書(様式の名称中「届出」の文字を二重線(=)で消して使用すること)
「証明書の番号」欄には、内容変更の申請をしようとする証明書の証明書番号を記載し、内容変更の種類に応じて、次により各欄に必要事項を記載する。

(1) 割当数量の変更

(記載例)

内容変更の事項	変更前	変更後
数量及び単位	※ ¹ 1,000 m ²	※ ² (空欄)
変更の理由	(例)当初の輸入計画から〇〇の変更により、輸入数量が減少するため(できるだけ具体的に記載すること)。	
A 割当数量の現在残量	B 返納数量	C 今後の使用予定数量
※ ³ 764.158 m ²	※ ⁴ 264.158 m ²	※ ⁵ 500 m ²

(※1)割当数量(過去に変更されている場合には、変更後の割当数量)を記載する。

(※2)何も記載しない。変更後の数量は経済産業省で印字する。

(※3)申請時の割当数量の残量を記載する。

(※4)今回返納することとなった数量を記載する。

(※5)今後使用する予定数量(整数)を記載する。

(2) 法人の名義変更

(記載例)

内容変更の事項	変更前	変更後
申請者氏名(名称)	フリガナ ※ ¹ ○○○○	フリガナ ※ ² △△△△
変更の理由	(例)会社名を変更したため。	

(※1)変更前の申請者氏名(現に関税割当てを受けている者)を記載する。

(※2)変更後の会社名等を記載する(かな以外の会社名にはフリガナを記載すること)。

(3) 個人事業者の名義変更

(記載例)

内容変更の事項	変更前	変更後
申請者氏名(名称)	フリガナ ※ ¹ ○○○○	フリガナ ※ ² △△△△
法人番号		△△△△
変更の理由	(例)商号を変更したため。	

(※1)変更前の申請者氏名(現に関税割当てを受けている者)を記載する。

(※2)変更後の商号等を記載する。法人成りの場合は法人番号を併記する。

(※3)申請者氏名のフリガナを記載する。

(4) 相続による名義変更

(記載例)

内容変更の事項	変更前	変更後
申請者氏名(名称)	フリガナ ※ ¹ ○○○○	フリガナ ※ ² △△△△
変更の理由	(例)相続により、この証明書(の輸入通関数量の実績)を承継するため。	

(※1)被相続人(現に関税割当てを受けていて亡くなった方)の氏名を記載する。

(※2)相続人の氏名を記載する。

(※3)申請者氏名のフリガナを記載する。

(5) 合併による名義変更
(記載例)

内容変更の事項	※ ¹ 変更前	※ ² 変更後
申請者氏名(名称)	フリガナ ○○○○	フリガナ △△△△
申請者住所	○○○○	△△△△
代表者名	フリガナ (役職) □□□□ ○○○○	フリガナ (役職) □□□□ △△△△
電話番号	○○○○	△△△△
法人番号	○○○○	△△△△
変更の理由	(例) 合併により、この証明書(の輸入通関数量の実績)を承継するため。	

(※1) 合併前の旧法人(現に関税割当てを受けている者)の変更する名称、住所、代表者名(代表権者)、電話番号、法人番号を記載する。

(※2) 合併後の新法人の名称、住所、代表者名(代表権者)とそのフリガナ、電話番号、法人番号を記載する。

(※3) 役職も併せて記載する。押印は不要。

(6) 会社分割による名義変更
(記載例)

内容変更の事項	※ ¹ 変更前	※ ² 変更後
申請者氏名(名称)	フリガナ ○○○○	フリガナ △△△△
申請者住所	○○○○	△△△△
代表者名	フリガナ (役職) □□□□ ○○○○	フリガナ (役職) □□□□ △△△△
電話番号	○○○○	△△△△
法人番号	○○○○	△△△△
変更の理由	(例) 会社分割により、この証明書(の輸入通関数量の実績)を承継するため。	

(※1) 会社分割前の旧法人(現に関税割当てを受けている者)の変更する名称、住所、代表者名(代表権者)、電話番号、法人番号を記載する。

(※2) 会社分割後の新法人の名称、住所、代表者名(代表権者)とそのフリガナ、電話番号、法人番号を記載する。

(※3) 役職も併せて記載する。押印は不要。

(7) 営業譲渡・譲受による名義変更(法人の場合に限る。)
(記載例)

内容変更の事項	※ ¹ 変更前	※ ² 変更後
申請者氏名(名称)	フリガナ ○○○○	フリガナ △△△△
申請者住所	○○○○	△△△△
代表者名	フリガナ (役職) □□□□ ○○○○	フリガナ (役職) □□□□ △△△△
電話番号	○○○○	△△△△
法人番号	○○○○	△△△△
変更の理由	(例) ○○の営業権等を譲り受けたことにより、この証明書(の輸入通関数量の実績)を承継するため。	

(※1) 営業譲渡法人(現に関税割当てを受けている者)の名称、住所、代表者名(代表権者)、電話番号、法人番号を記載する。

(※2) 営業譲受法人の名称、住所、代表者名(代表権者)とそのフリガナ、電話番号、法人番号を記載する。

(※3) 役職も併せて記載する。押印は不要。

7 関税割当て証明書内容変更届出書(様式の名称中「申請」の文字を二重線(=)で消して使用すること)「証明書の番号」欄には、内容変更の届出をしようとする証明書の証明書番号を記載し、次の記載例により各欄に必要な事項を記載する。

(1) 事務所の住所と電話番号が変更された場合には、次の記載例による。
(記載例)

内容変更の事項	変更前	変更後
申請者住所	○○○○	△△△△
電話番号	○○○○	△△△△
変更の理由	(例) 事務所を移転したため。	

(2) 法人の代表者氏名の変更

(記載例)

内容変更の事項	変更前	変更後
代 表 者 名	(役職) フリガナ □□□□ ○○ ○○	(役職) フリガナ □□□□ △△ △△
変 更 の 理 由	(例) 代表取締役の交代のため。	

(※1) 代表者氏名にはフリガナを記載する。

(※2) 役職も併せて記載する。押印は不要。

(以上)